

4 設問別調査結果 [国語A：主として知識]

中学校 [国語A]

京都府一生徒（公立）

集計結果

	生徒数	学校数	平均正答率
京都府（公立）	9,556	98	76.6
全国（公立）	966,764	9,595	76.1

分類・区別集計結果

分類	区分	平均正答率(%)	
		京都府	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	75.6	75.2
	書くこと	74.6	73.9
	読むこと	77.4	76.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	76.9	76.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	—	—
	話す・聞く能力	75.6	75.2
	書く能力	74.6	73.9
	読む能力	77.4	76.7
	言語についての知識・理解・技能	76.9	76.5
問題形式	選択式	77.5	76.8
	短答式	74.9	74.7
	記述式	—	—

◇ 全ての領域で全国平均を上回っている。無解答率も、全国平均を上回っているのは2問だけである。

◆ 正答率が全国平均を下回った設問は7問あり、その全てが「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の設問である。漢字の読み書き、慣用句など、基礎基本の知識の習得に引き続き取り組む必要がある。



設問別集計結果

設問番号	設問の概要	領域等	正答率		無解答率	
			府(※1)	全国	府(※2)	全国
1ー	スピーチの感想に対して先生が述べた言葉として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	87.6	87.4	0.1	0.1
2ー	図書だよりの下書きの構成を説明したものとして適切なものを選択する	書くこと	90.2	89.5	0.3	0.3
2二	二つの意見の内容を一文で書き加える	書くこと	64.5	64.0	2.9	3.3
3ー	「それは掛け値のない、二秒の間のできごとである」を説明したものとして適切なものを選択する	読むこと	88.3	88.2	0.2	0.2
3二	父と保吉の言動についての説明として適切なものを選択する	読むこと	83.5	82.8	0.2	0.2
4ー	意見文の下書きに一文を書き加える意図として適切なものを選択する	書くこと	63.5	62.8	0.2	0.2
4二	段落の内容を入れ替えて書き直す理由として適切なものを選択する	書くこと	80.0	79.4	0.2	0.3
5ー	本文の第六段落の説明として適切なものを選択する	読むこと	77.7	76.3	0.4	0.5
5二	新聞紙の製造工程の一部を言い表したものとして適切なものを選択する	読むこと	60.2	59.5	0.3	0.4
6ー	話合いの際のメモのとり方の説明として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	72.7	72.4	0.5	0.5
6二	話合いの中で確認しなければならないことについての司会としての発言を書く	話すこと・聞くこと	66.6	65.8	11.9	13.3
7ー	場面に当てはまる語句の意味として適切なものを選択する（ハナイカタ）	伝国	88.0	87.3	0.5	0.6
7二	「それでは」の働きとして適切なものを選択する	伝国	90.1	88.4	0.7	0.9
8ー1	漢字を書く（紙をひもで タ バねる）	伝国	80.5	79.0	12.1	13.2
8ー2	漢字を書く（舞台の マ クが上がる）	伝国	72.4	72.9	15.0	14.4
8ー3	漢字を書く（先制点を ユ ルす）	伝国	74.1	71.4	17.4	19.5
8二1	漢字を読む（ 模 型を作る）	伝国	95.5	95.7	1.9	1.9
8二2	漢字を読む（池の水が ユ る）	伝国	97.9	97.8	0.8	0.9
8二3	漢字を読む（ 技 を磨く）	伝国	98.0	98.1	1.0	1.1
8三ア	適切な語句を選択する（立場の異なる両者の主張は終始一貫して変わらず、最後まで結論が出なかった）	伝国	78.0	77.7	0.9	0.8
8三イ	適切な語句を選択する（魚の中には群れを作って泳ぐ習性をもつものがある）	伝国	90.3	91.0	0.4	0.5
8三ウ	適切な敬語を選択する（先生が私たちに大切なことをお し ゃった）	伝国	90.6	88.0	0.5	0.6
8三エ	適切な語句を選択する（彼は せ きを切ったように話し始めた）	伝国	29.2	29.2	0.8	0.9
8三オ	適切な語句を選択する（意見の折 り 合いをつける）	伝国	63.7	61.8	0.8	0.9
8三カ	適切な語句を選択する（わたしが健康になったのは、 ひ とえに母のおかげです）	伝国	65.1	65.4	0.9	1.0
8三キ	適切な語句を選択する（姉はみんなと一緒に運動をすることが好きだ。一方、妹は一人で本を読むことが好きだ）	伝国	95.5	95.2	0.9	1.0
8四1	「心を打たれる」の意味として適切なものを選択する	伝国	94.9	94.7	0.7	0.8
8四2	「心を打たれた。」を文末に用いた一文を、主語を明らかにし、「誰（何）」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のかが分かるように書く	伝国	21.6	22.3	5.8	6.5
8五	作品への助言として適切なものを選択する	伝国	55.2	54.4	0.9	1.2
8六1	『韓非子』の中の語句の訳を抜き出す（いはく）	伝国	91.9	91.1	4.3	5.1
8六2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（とほさざるなし）	伝国	60.8	63.0	6.3	7.4
8六3	『韓非子』の中で矛盾していることの説明として適切なものを選択する	伝国	82.6	81.3	1.5	2.2

※1 府(京都市を除く)の正答率が全国の正答率より低い問題についてはセルの色を ■ で、表示しています。

※2 府(京都市を除く)の無解答率が全国の無解答率より高い問題についてはセルの色を ■ で、表示しています。

4 設問別調査結果 [国語B：主として活用] 中学校 [国語B]

京都府—生徒（公立）

集計結果

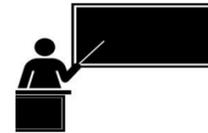
	生徒数	学校数	平均正答率
京都府（公立）	9,559	98	62.2
全国（公立）	966,786	9,594	61.2

分類・区分別集計結果

分類	区分	平均正答率(%)	
		京都府	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	77.8	76.6
	書くこと	32.7	31.3
	読むこと	54.4	53.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	51.4	49.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	51.9	50.3
	話す・聞く能力	77.8	76.6
	書く能力	32.7	31.3
	読む能力	54.4	53.5
	言語についての知識・理解・技能	51.4	49.2
問題形式	選択式	67.4	66.7
	短答式	—	—
	記述式	51.9	50.3

◇ 全ての領域で全国平均を上回っている。無解答率も、全ての設問において全国平均を下回っている。

◆ 「書くこと」については、文章から必要な情報を捉えて整理して書くことに留意して指導する必要がある。



設問別集計結果

設問番号	設問の概要	領域等	正答率		無解答率	
			府	全国	府	全国
1一	グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する	読むこと	46.8	45.9	0.1	0.2
1二	複数の辞書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択する	読むこと	64.9	64.3	0.2	0.2
1三	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く	書くこと・読むこと	14.1	13.3	5.4	7.0
2一	二人の質問の意図として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	87.2	86.8	0.2	0.2
2二	二人に続いてする質問を書く	話すこと・聞くこと	90.3	88.3	4.2	5.9
2三	ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	56.0	54.6	0.3	0.4
3一	登場人物についての説明として適切なものを選択する	読むこと	80.7	80.2	0.3	0.4
3二	文章中の表現について語った人物として適切なものを選択する	読むこと	68.9	68.2	0.2	0.4
3三	話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書く	書くこと・読むこと	51.4	49.2	9.6	12.4